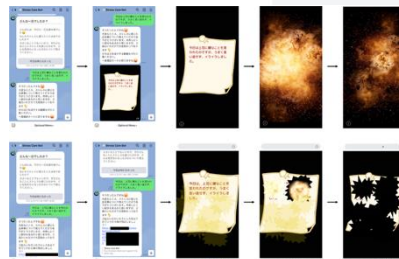
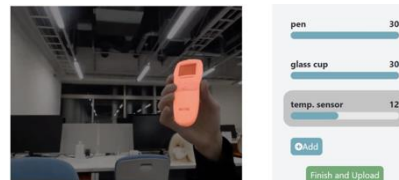
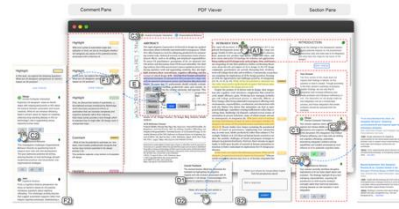


Interactive Intelligent Systems Laboratory (IIS Lab, 矢谷研究室)では設計, 実装, 評価する知的なインタラクティブシステムで人間の知的活動・健康的生活を支援し, 人々のウェルビーイングを向上させることをミッションとしています。現在は主に以下の研究領域に重点を置きつつ, 人と情報技術・AIの新しい関係を創出する研究を幅広く行っています。

Human-AI Interaction & Extraheric AI

生成AIの登場により, 多様な場面でのAIが活用され始めています。一方で, ユーザがAIに過度に依存することで, 自身の知的生産性にかかるスキルや自己効力感を失ってしまうことも確認されています。IIS Labでは, ユーザが思考の主たる役割を失うことなくAIと協調する「促考するAI」という設計を提唱し, 研究を推進しています。

- 複数のAIエージェントと議論することで論理解を深めるシステム
- 自分と異なるAIセルフクローンを用いた面接練習システム
- 注目すべき物体の領域を考慮したinteractive machine teaching



Mental Well-being Support

メンタルウェルビーイングは国際的な課題となっています。IIS LabではAIを活用した人々のメンタルウェルビーイングを支援する技術設計を研究しています。

- 複数のAIエージェントを用いたグループ形式の動機づけ面接
- ケア相手との距離を考慮した筆記開示内容の調査
- モバイルデバイスを活用した筆記開示支援の設計

Usable security and literacy enhancement

ユーザが多くの場面で情報技術に触れるに従い, プライバシーやセキュリティを脅かされる場面も増えています。IIS Labではサイバーと現実の世界におけるセキュリティを促進するとともにユーザのリテラシーを高めるシステムの構築を行なっています。

- 若年層SNSユーザに対するプライバシー・安全上の行動に関するナッジデザインの大規模評価
- 画像内のプライバシーに関するデータセットや新たな保護技術
- ポット判定の機会を情報倫理・リテラシーの学習に転用するインタフェース

Interdisciplinarity is our hallmark.

研究室には現在20数名を超える学生さん, visiting researcher, インターンが在籍し, およそ半数が海外から来ています。コンピュータ科学に限らず, デザインや心理学のバックグラウンドを持った方もおり, 多様性を大切にしながら, 様々な研究に取り組める環境の提供に務めています。また, JST ASPIREなどのプログラムに参画し, 研究者・学生さんの国際頭脳循環と分野融合研究を強く推進しています。

ホームページ: <https://iis-lab.org>, <https://aspire-mwi.org>



Interactive
Intelligent
Systems
Laboratory



Mental Well-being Intelligence

